

# 参画だより

No. 29

2006.10.5

弘前市民参画センター

## 「ナビでつくろう私の人生」



### ◇ 参加者の感想 ◇

本当に息の合った7人グループでした。この出会いを大切にしたい方とさっそく助言を受けたナビゲーターが経営する平川市のゆい農園に行こうと約束をして別れた一日でした。

吉田聖子

上げるに至った経緯を自らの「ロードマップ」として紹介。自分の枠を決めつけず、やれることから積み重ねていくことがそれのキャリアになると参加者へエールを送りました。



自分の再チャレンジ体験を話す渋谷さん

9月2日、市民参画センターで、平成18年度ひとにやさしい社会推進セミナー「ナビでつくろう私の人生」が開催されました。

まず、名古屋市男女平等参画推進センター指定管理者で、NPO法人「参画プラネット」代理事の渋谷典子さんが、「自分にチャレンジ」と題して講演を行いました。渋谷さんは、社会の中での女性への負荷や男性の働き方への疑問から女性学を学び、志を共にする人々との出会いを経てNPO法人を立ち

ワークショップでは、最初に、地元で活動している石岡百合子さん、清野眞由美さん、小野敬子さんの3人がナビゲーターとして、再チャレンジを目指す人たちへの道案内となるよう、一人ひとり体験談を語りました。次に参加者が3つのグループに分かれ、ナビゲーターの助言を受けながらそれぞれのロードマップづくりに挑戦しました。完成した

ロードマップは、どれも地域と共に生きていこうとする気持ちにあふれ、講師の渋谷さんも感心しきりでした。

この日作成したロードマップは、10月28日（土）の市民参画センター交流まつりで展示される予定です。

最初「人生ナビって何？」と思いつながら過去、未来、現在と考えてみたらなかなかペンが進まず困りました。しかし過去の人生を書き出すことで現在の自分の意識も明確化されてしましました。残りの人生、何事にも逃げないで全うしたいものですね。

澤田秀子

渋谷典子さんとナビゲーターのみなさんのお話は大変わかりやすくてためになりました。豊かな発想で人生を切り開いていくこと、「年をとる」ことなど、実践から生まれたたくさんのエッセンスをわけていただきました。

渋谷洋子

完成したロードマップは力作ぞろい！



各グループの代表がロードマップを紹介



「自分らしく、安心して、生き逝きたい」

## 「弘前成年後見制度を考える会」

# シンフォニー 篠崎美伸さん



弁護士による講演会に多くの聴衆が感心！

熟期に活用し、共に考え、学び助け合うことの実現を目指し設立しました。

## ★活動内容は?

②法の専門家、アドバイザーによる成年後見制度相談室を本年12月より開設※

9日には公証人の印部久男さんを講師に招き、「成年後見制度・権利擁護」と題して講演会を催し、成年後見制度に含まれる「任意後見」のメリットとデメリットと、公証役場の役割や公証人についてお話をいただきました。

★10月以降の予定・話題

講座、1月に講座、2月に本制度の活用者による座談会を予定しています。皆様のご参加をお待ちしております。

★会員は募集していますか？  
募集しています。年会費は  
千円です（通信費として）。会

員条件は成年後見制度に関心がある人。特に当事者性を持つ人（親族のため、自分のためなど成年後見制度の活用に必要性がある人）は大歓迎です。

☆団体の設立の動機は？

A group of children in a classroom setting. In the foreground, a child wearing a green shirt is visible. In the background, another child wearing a white shirt with a red circle logo (possibly a UN logo) is standing. The text on the left side of the image is rotated 90 degrees counter-clockwise.

動は？ 9月3日  
にジエン ダー学習グ  
ループ「き  
づき」の協  
力により、  
人形劇で大  
まかに制度

## ★今後の抱負は?

この制度には、自己実現・自己決定権・生存権・幸福追求権

の必要性を伝え、後半、弘前市の出前講座を利用して詳しく説明

求権等、憲法で個々の国民に与えられている権利を擁護してくれる人権保障の理念がある。

す。この言葉をみんなで考え、  
支え合う心で「一緒に歩みま  
せんか。

## 『成年後見制度とは』

病氣の諸障害などについて

A photograph of a classroom or lecture hall. A woman in a red dress stands at a podium on the right side of the frame, facing a group of people seated at desks. The students are mostly young adults, some with their backs to the camera. A projector is on a stand in the foreground on the right, and a large screen is visible on the far right. The room has light-colored walls and a wooden floor.

## 行政の出前講座を利用しての勉強会

他に、本人が十分な判断能力があるうちに将来に備えて、あらかじめ自らが選んだ代理人（任意後見人）に、自分の生活療養看護や財産管理に関する事務について代理権を与える契約（任意後見契約）を公証人の作成する公正証書で結んでおく制度も含まれます。

〔問い合わせ先〕  
TEL 0172-3

(篠崎)

# 「女性が再チャレンジしやすい社会へ」

平成18年版男女共同参画白書が発表されました。

本年の特集は、「女性が再チャレンジしやすい社会へ」をテーマとして取り上げ、子育て期の女性の労働の現状と、子育て等によりいったん退職した女性の再就職・起業等の現状について分析するとともに、女性の再チャレンジ支援策について記述しています。

以下で、特集の概要についてご紹介します。

※詳しくは、「男女共同参画白書 平成18年版」(独立行政法人国立印刷局発行)、あるいは内閣府男女共同参画局ホームページ(<http://www.gender.go.jp>)をご覧ください(市民参画センターで閲覧できます)。

## 特集のポイント

### 第1節 子育て期の女性の労働の現状

- ◆女性の労働力率<sup>\*</sup>は子育て期に低下するが、子育て期の就業希望者は多い。
- ◆仕事と家庭に関する男女の意識の変化をみると、女性が職業を持つことについて、男女ともに継続就業支持が最多となっている(図1)。
- ◆女性の勤続年数は長期化傾向にあるが、第1子出産前後で就業を継続できている女性は3割に満たない(図2)。
- ◆今後、人口の減少、団塊世代の大量退職等により人材不足が懸念される中、企業における女性の活用が重要になると予想される。

<sup>\*</sup>労働力率…労働力人口の15歳以上人口に占める割合

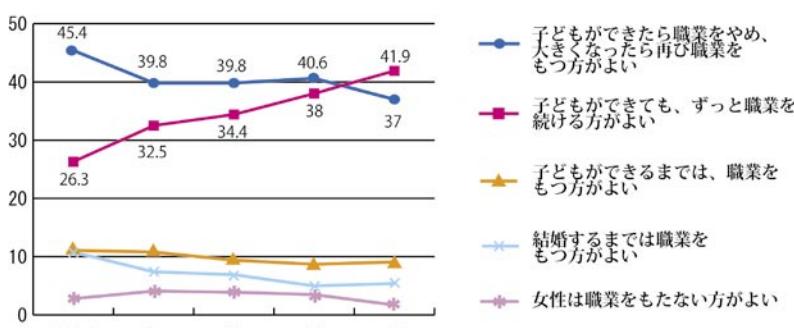
### 第2節 女性の再就職・起業等の現状

- ◆就業希望率が30歳代で最も高くなる一方、30歳代の再就職率は低く、希望と現実には大きな差がある。また、40歳代の大学・大学院卒の有業率が低い。
- ◆女性の再就職における雇用形態は、パートが多数を占めている。正社員での再就職を希望しても、実際に正社員となるのは難しい。
- ◆希望に沿った再就業が難しい要因を女性の意識からみると、仕事と子育ての両立、企業の採用行動の問題など様々な課題がある。

### 第3節 誰でも再就職・起業等ができる社会を目指して

- ◆女性が再就業に当たって企業に求めているのは、家庭との両立に関する事項や、採用時の年齢制限の緩和などが多い。一方、企業は専門的・技術的人材に不足感を感じている。
- ◆政府では平成17年12月に「女性の再チャレンジ支援プラン」を策定しており、今後、総合的な情報提供、地域におけるネットワーク構築、学習・能力開発支援、再就職支援、起業支援などの施策を講じることとしている。

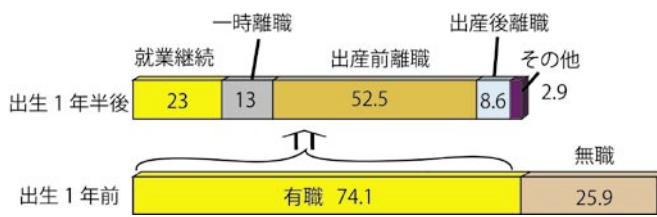
### 図1 女性が職業をもつことについての考え方



(備考) 1. 内閣府「男女共同参画に関する世論調査」より作成  
2. これらの回答のほかに、「その他、わからない」があるため、合計しても100%にならない

内閣府「男女共同参画に関する世論調査」によると、女性が職業をもつことについての考えは、「子どもができても、ずっと職業を続ける方がよい」と考える「継続就業」支持(41.9%)が、「子どもができたら職業をやめ、大きくなったら再び職業をもつ方がよい」と考える「一時中断・再就職」支持(37.0%)を上回っています。調査開始以来、初めて男女ともに「継続就業」支持が最多になりました。

### 図2 第1子出生1年半後の就業パターン



(備考)  
1. 厚生労働省「出生前後の就業変化に関する統計(人口動態統計特殊報告)」(平成15年度)より作成  
2. 就業パターンの分類の定義は以下のとおり。  
就業継続：出生前後を通じて一貫して有職の者  
一時離職：出生前に有職であったが、出生を機に一時的に離職し、1年半後には有職の者  
出産前離職：出生前に有職であったが、出生時に無職となり、出生後も無職のままの者  
出産後離職：出生前、出産時には有職であったが、出生後のいずれかの時点で無職となった者

女性の勤続年数は長期化傾向にあります。出産を機に離職する女性が多く、第1子の出生1年前に有職であった母親で、出生1年半後まで一貫して継続就業している割合は23%、一時離職して出生1年半後までに再就職した割合は13%となっています。

## 《弘前カウンセリング研究会》

## 「お話をしても、心をスッキリ」

私たちの会では、毎月1回集会をしています。その集会では、初めて参加される方でもできるだけ、リラックスできるようにと心がけています。

この集会ではお話をされた方も、聴いた方も、スッキリし心があつたかくなり元気になって、また一ヶ月自分らしく生活しようと思えたら良いなと願っています。

守っていただきることは1つ『ここで話された事は他言しない』ことだけです。

## 一度、おしゃべりしてみませんか

## ☆集会日

10月28日(土)	1月20日(土)
11月18日(土)	2月17日(土)
12月16日(土)	3月17日(土)

## ☆場所

中弘教育会館 弘前市東長町25  
TEL 0172-35-7789

## ☆時間

午後2時～5時  
(個人面談も受け付けています)

## ☆問い合わせ先

〒036-8144 弘前市原ヶ平2-3-16  
土田信子  
TEL 0172-87-4072(兼FAX)



## 編集後記

1面で扱ったワークショップに参加しました。『これから自分の人生を考える。そして、自分で決める』やりたいことがいっぱいあるのに、忙しいからと諦めていたことが多いなあ。何事も始めることに迷いはないはず。今更に遅いことはないはず。今までNPOの勉強だ。いもよし、まずはボランティアの実行とNPOの勉強だ。いも

## 弘前市民参画センター

## 編集 メディア部会

〒036-8355 弘前市元寺町1-13

TEL 0172-31-2500

FAX 0172-36-1822

開館時間 9:00～22:00

休館日 年末年始・臨時休館日

## 本の紹介

## タイトル

『<雅子さま>はあなたと一緒に住んでいる』



## 「現代の女性たちが直面している問題を考えるために」

著者 香山リカ  
発行 筑摩書房

2002年4月2日、皇太子、雅子さま、久しぶりに二人そろっての記者会見での突然の涙。愛子さまのお話をされたあとに、涙ぐみ、言葉に詰まつた雅子さま。世間では「母になった感動が素直に現れていてほほえましい」と受け取つたようだが、精神科医でもある筆者は、たいへん失礼な話かもしれないが、「話しながら涙をこぼす」などとそれまでの雅子さまからは考えられないような姿を見て、「もしかしたら情緒が安定せず、感情のコントロールがきかなくなっているのではないか」という危惧観を抱いたという。もし、本当に感情のコントロールがうまくいかないのなら、原因はなんだろう。産後、情緒が不安定になる「マタニティーブルー」は過ぎたはずだ。何か過剰にエネルギーを使うストレス状況があるのだろうかと。

2004年7月30日、宮内庁が雅子さまの病状について「適応障害」との診断結果を発表したので、「もしかしたら雅子さまは幸せいっぱいではないのかもしれない」と思つたり、時々放映される皇室のニュースなどでお元気な姿を見ると、「よかった」と思いはするものの、積極的に情報を得ようとはしなかつたので、この本を手にして、多少、驚きもつた。

筆者はエピローグで「本書は、雅子さまをあくまでも一つの手がかりとして、現代の女性たちが直面している問題を考えるために書かれたもの」だとし、決して「雅子さまの心の深層を暴く」のが目的ではないと述べている。

本文を読み進めるとそれがよく分かる。「仕事と恋愛」「結婚」「子ども」そして最後に「泣かないための七つの心得」と進むが、どの章にも少なからず「思い当たること」があったり、「なるほど」とうなずいたりする。本文に出てくる「著書」も多く、読みたいなと思いながら読む機会を逃してきた本の内容を垣間見ることもでき、読みたい本も見つかる。いつの時代にも存在する女性問題。興味を持つ人にとってはとてもおもしろい教材になるのではないだろうか。

by komori

## —お知らせ—

## 「第3回市民参画センター交流まつり」を開催します

市民参画センターを会場に、センター利用団体の活動を新弘前市の皆さんに広く紹介し、交流を図る集いの広場を開催します。

どなたでも入場できますので、お気軽にいでください。

▽とき 10月28日(土)午前10時～午後4時半

▽内容 記念講演「忍耐の、その先に！」(NHK弘前支局長 山本和之さん)

ほか、イベント・展示・販売など

▽駐車場 当センター向いの市民中央広場を臨時駐車場とします

(できるだけ公共交通機関をご利用ください)

▽問合先 市民参画センター交流まつり実施委員会事務局

電話 0172-31-2500 (市民参画センター内)